

2014年6月19日(木)

奥美濃(西濃) 金草岳

単独行

標高: 金草岳 1227.1m、白倉山 1196m、 桧尾峠 900m、 布滝の頭 1046.6m

アプローチ: 自宅を5時半頃に出て大山崎ICより高速道で木之本ICへ、R303で横山ダムからR417号で徳山ダムを過ぎて冠山林道へて冠山峠へ9時40分到着、冠山峠から先はゲートが閉められて福井県側には行けない状況になっている。

コースタイム: 冠山峠10:04 10:22布滝の頭 10:58桧尾峠11:08 12:06白倉山 12:24金草岳12:50 13:51桧尾峠14:01 15:12冠山峠

コース距離: 8.0km 所要時間: 5時08分(休憩含む)

山行軌跡:



行程表:



山行記：冠山峠に到着し朝食に買ってきたパンを食べながら登山準備をする。

準備をしている時、先に到着したグループが金草岳へ行くことを知り冠山より先に私も金草岳へ行く事にした。

冠山峠(1045m)からは西側の地蔵の横から入っていく1118m地点には登らず巻いて行く△1046.6m地点(布滝)を過ぎてから先行のグループに追いつき同行させてもらって金草岳を目指していく。

布滝からは小さなアップダウンはあるが桧尾峠まで下って行く、登山道ははっきりした道がついているササの藪漕ぎをしなくても楽に歩けるが風がなく蒸し暑い。

桧尾峠で一息入れ金草岳へは登りが続いて行く、グループの一人がばてて止まってしまう私も歩けるが無理をしたくないので同調して歩いて行く。

白倉山に近づいて行くとニッコウキスゲが咲いている、白倉山は地形図には山名や標高は示されていないが斜面や登山道の脇にニッコウキスゲが咲いている。

白倉山に12時6分に通過、札が掛けられている1200mと表示されている。

12時24分に金草岳に到着、昼食にするが食欲はなく買ってきた弁当を半分以上残してしまう。

登ってくる途中は遠望も出来たが金草岳に着いた頃は霞んできて見られなくなった。

12時50分下山開始する、みんな熱中症気味でゆっくりと歩いて行く桧尾峠で一服し行動水分の残りを確認するが凍らせていた物が未だ解凍しきれていない、その分下山まで持ちそうである。

15時12分冠山峠に帰着く、もう冠山へ行く気力はなしである。

下山後は汗を流すため横山ダムから揖斐町経由で池田町の池田温泉に、思ったより早く池田町に着いたマーケットに立ち寄り飲料水を確保して温泉に入り汗を流す。

入浴後温泉入り口近くの店によるつもりがもう閉店してしまったのでそのまま関ヶ原ICから高速に乗り帰宅する。



写真：冠山林道より冠山を写す

冠山は登山道からはこんな姿を見ることは出来ない。



冠山峠

金草岳登山口



上: 松尾峠
右: 金草岳を望む





斜面に咲く
ニコウキスゲ



冠山を望む



ニッコウキスゲ咲く斜面



もう少しで金草岳に



下山開始する

金草岳山頂

